

ウミホタル観察講座 開催しました！



- 日時 令和2年7月26日（日）18：30～20：30
- 会場 高松市庵治町 鎌野海水浴場 鎌野自治会館
- 講師 香川県立三木高校 教頭 塩田 浩之 氏

7月26日（日）に、高松市庵治町 鎌野海水浴場 鎌野自治会館で、ウミホタル観察講座を開催しました。初めに、講師から「ウミホタル」についての説明が行われました。

高度経済成長期を境に、海の水質が悪化しウミホタルを観察する事が難しくなっていました。近年では水質も回復しつつあり、県内各地の海で観察ができるほどウミホタルが増えているというお話がありました。次に、県環境管理課職員より、ライフジャケットの着用方法について説明がありました。

その後、海岸へ移動し、受講者が事前に作成してきたウミホタル採集器に、小石や砂利を4分の1程度入れ、さらに「鯛ちくわ」を採集器に入れ、ウミホタル採集の準備を進めました。受講者たちは、採集器を投入する波止へと移動しました。



※ウミホタル採集器に小石やエサを加え、準備を進める様子



※ウミホタル採集器を投げ込んで待つ様子

採集器の海水を勢いよくバットへ移すと、刺激でウミホタルが発光物質を吐き出し、海水中にある酸素と反応することで青い光を放ちます。ライトを当ててウミホタルの動きを観察すると、意外にも早いスピードで泳ぎ回っていて、受講者も驚いていました。

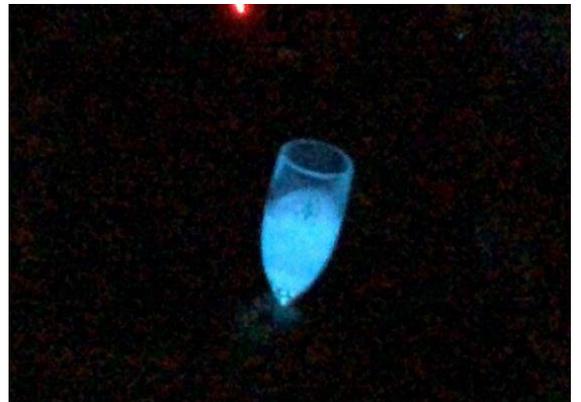
幻想的に青く光る様子に、受講者の子どもから大人の方まで歓声を上げていました。



※ライトを当ててウミホタルが動いている様子を観察

講師からは、ウミホタルの光る様子を楽しむ方法として「ウミホタルのじゅうたん」や「ウミホタルのカクテル」を披露していただきました。

受講者からは「ゆっくり丁寧に説明してくださって、面白かった。」「実際にさわることができたのですごく良かった」、「ウミホタルがこんなに身近にいる事を知れて、とても感動した。」等の声が上がりました。



※ウミホタルを入れたカクテルグラスに氷水を入れて発光の様子。まるで「ウミホタルのカクテル」のよう。